

# イオラニ、 プナホウへの道



ドクター高橋俊明  
心理学博士  
ドクター高橋塾塾長  
宮崎県出身。東京教育大  
理学部生物学科卒業。東  
京教育大教育学部心理学  
科で修士号取得、ハワイ  
大心理学部で博士号取得。1968年に川崎市、  
69年に文京区、そして77年に Honolulu に塾を  
設立。2016年7月現在、ハナハウオリ校に4人、  
プナホウ校に57人、イオラニ校に35人合格、  
平均合格率は58%。  
Web: [www.juku-in-hawaii.com](http://www.juku-in-hawaii.com)  
☎ 808-949-3366 / 808-679-5612 (日本語)

## [No.14] SSAT受験UNSN

アメリカの私立校では、4年生以上の受験の試験問題で各校独自なのは、面接とエッセイだけで、あとは10月から明年6月までほぼ毎月一回実施される全米統一試験を採用しています。中学受験生(6・7・8年生)はSSAT Middle、高校受験生(9年生以上)はSSAT Upperを受けます。SSATは、何回受験してもかまいません。

月以降のSSATの結果で救われた生徒もいます。

### SSAT申請の注意

オンライン([www.ssat.org](http://www.ssat.org))でSSAT本部に申し込みます。第1回目は、10月15日土曜日午前8時半頃から3時間余にわたって米国とカナダの指定された学校で行われます。料金については、9月中旬の締め切り日以降は、late feeが加算されます。試験直前でもスタンバイで申し込みますが、料金は更に増します。申し込みから万が一都合が悪くなれば、支払った料金を他の月の分に振り替えることができます。日本では、11月12日のSSATから受験できます。

プナホウ校の場合、各科目ごとの最高点が重視されます(たとえば、数学は10月が良く読解力は11月が良いなどという風に)。イオラニ校の場合は、かつては全てのテストの結果を総合的に見ていました。最近ではプナホウ校と同じように、最高点のみを見ると言っています。両校の合格審査会は、来年の2月から3月にかけて開かれるので、テスト結果は、それまでに志望校に届いていなければなりません。学校側によると2017年1月7日のSSATが最後の試験と考えているようです。とはいうものの、2

月以降のSSATの結果で救われた生徒もいます。

### SSAT受験

SSATはMiddleレベルもUpperレベルも、語彙60問(30分)、数学25問(30分)、読解40問(40問)、もう一つの数学25問(30分)そしてエッセイ(30分)からなっています。そのすべてが3学年にまたがっています。たとえば、SSAT Middleの場合、6年生を受験する生徒だけでなく、7年生や8年生を受験する生徒も、全く同じ内容です。5年生の学力しかない場合、問題の3分の2を占める6年生や7年生の問題は難しいものになります。となると、3分の1を占める5年生レベルが全問正解としても、パーセンタイル順位は30%

試験結果は、約1週間後にオンラインで確認できます。現時点で、送り先が未定の場合、どこにも送らず、自宅にだけ送ってもらう選択肢もあります。後になってから成績の良かった月のスコアだけ志望校に送ることも可能です。実際にあった例ですが、12月と1月の結果が自宅に送ら



2016年度合格者

から50%にとどまるでしょう。これでは、プナホウ校やイオラニ校の安全圏である80%前後には及びません。全問回答にいとむと、誤り一間につき0・25点が引かれるので、下手をすると零点より悪いマイナス点になり、成績は最低順位の1%になります。SSATでは、分からない問題をスキップして分かる問題に時間をつぎ込むことが大事です。その訓練も兼ね、現時点での実力を測定するため、塾では、8月19日金曜日(祝)の午前11時から3時間の模擬試験を開始します。どなたでも\$130で受けられ、即日、得点をお渡しします。たとえ現時点での得点が、合格ラインよりもはるかに下にあるとしても、1月まで十分な時間があります。効率的な受験対策によって、今年、塾から90人近い生徒が合格しました。写真は今回合格した塾生です。